2.4GワイヤレスMR光学式マウス取扱説明書

MA-WH107シリーズ

最初にご確認ください

セット内容
- ●マウス本体 ……1台
- ●直付けレシーバー …1台
- ●ドライバソフト（Windows用CD）……1枚
- ●単三乾電池（テスト用）…2本
- ●取扱説明書 ……1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Webサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目　次

1 ●ワイヤレスマウスの接続手順
●特長
2 ●警告
●健康に関する注意
●対応機種・対応OS
3 ●接続する前にお読みください。
●マウスの準備（電池の入れ方、電源のON・OFF）
4 ●マウスをパソコンに接続します
6 ●ID（チャンネル）の設定方法
7 ●ドライバソフトをインストールする前にお読みください。
10 ●付属のドライバソフトをインストール
12 ●本製品の使用方法
13 ●ドライバソフトの特長
14 ●「故障かな…と思ったら」

保証規定

1）保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2）次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3）お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4）本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5）修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
6）保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
7）保証書は日本国内においてのみ有効です。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Webサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

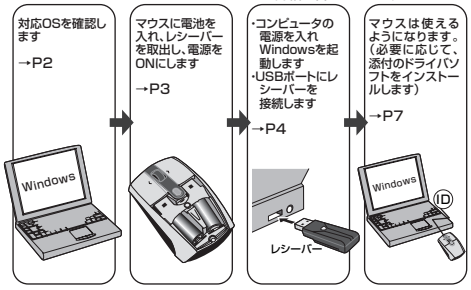
2008.03現在

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所／〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所／〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4636 FAX.022-257-4633
名古屋営業所／〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所／〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所／〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢／☎076-222-8384

08/03/KYDaNo

ワイヤレスマウスの接続手順

詳細は各ページをご覧ください。



特長

この度は、2.4GワイヤレスMR光学式マウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は、高精度な光学センサー方式にMRレンズを組み込んだ、高性能読み取りエンジンを搭載したマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、ホイールボタン（スクロールボタン）を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。また、スクロールボタンを回転・クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。本製品は、使うシーンに合わせてカーソルスピードを1400/1050/700カウントに簡単切替が可能です。

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

警告

■テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設置し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。
■注　意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

対応機種・OS

■対応機種
●Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
※USBポート（Aタイプコネクタ）を持つ機種

■対応OS
●Windows Vista・XP・2000・Me・98SE

※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読みください。

■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。
「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。

USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

※「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

■BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

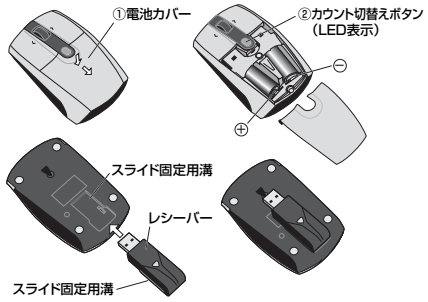
●BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1.マウス表面の①電池カバーを押しながら、マウス後部方向に少しスライドさせると、電池カバーが開きます。(4ページを参照)
2.付属の単三乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。
電池を入れた際、②カウント切替えボタン(LED表示)が約10秒間点灯し、消灯します。(レシーバーをマウス本体にスライド固定した状態ではLEDは点灯しません)
3.電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。
4.レシーバーをマウス裏面のスライド固定用溝にあわせてスライドすると、電源スイッチがOFFに、取出すと電源がONになります。

※マウスを動かしている際、カウント切替えボタン(LED表示)が点滅を続けたら、電池が少なくなっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単三アルカリ乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなっています)
※空になった電池をマウス本体内に置いておくと液漏れの原因になりますので、取出しておいてください。

マウスの準備(電源のON・OFF続き)

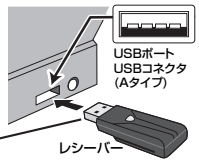


マウスをパソコンに接続します

■レシーバーの接続

①コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。
②レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。

※レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows Vistaの場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

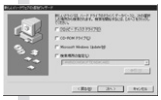
〈Windows XP・2000・Meの場合〉
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

マウスをパソコンに接続します(続き)

〈Windows 98SEの場合〉
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。
※Windows98SEでは、下記の作業が発生しますので、デスクトップパソコンの方はキーボード(もしくは他のマウス)が接続されている状態で行ってください。

●新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
------- 次へ〉

●検索方法を選択してください。
◉使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ------- 次へ〉



●新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(☑)を入れずに ------- 次へ〉
もし、検索場所を聞いてきたら、
☑ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF ▼ ※

もしくは、
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS
※もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows OSのCD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、☑CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

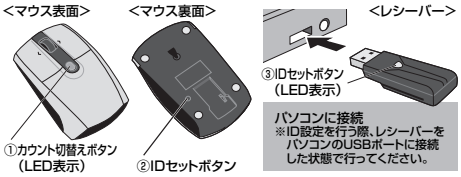
●次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
------- 次へ〉

●USBヒューマンインターフェイスデバイス
------- 完了

ID(チャンネル)の設定方法

※重要(必ずお読みください)

レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスが使える場合は、ID設定を行う必要はありません。
レシーバーの接続後、マウスが使えない場合や動作がスムーズでない場合、または、近い環境で本製品を2台以上お使いの場合は、下記の手順に従ってID設定を行ってください。
また、付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくマウスが動作しなくなった場合は、IDの再設定とともに電池交換もご検討ください。



パソコンに接続
※ID設定を行う際、レシーバーをパソコンのUSBポートに接続した状態で行ってください。

ID番号を設定する前に①カウント切替えボタンを何回か押し、LED表示されるか確認します。
もし、LED表示されない場合は、電池が正しく入っているかを確認してください。
1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
2.指先などを使って③(レシーバーのIDセットボタン)を押します。
3.③(レシーバーのLED)がゆっくり点滅します。
4.③(レシーバーのLED)が点滅している間に②(マウスのIDボタン)を押します。
5.③(レシーバーのLED)が点灯したらID設定は完了です。
6.マウスを動かした際、③(レシーバーのLED)が点滅します。マウスカーソルが動かない場合は、マウスの電源スイッチをOFFにし、再度電源スイッチをONにして2〜5番までの手順を行ってみてください。

※ID設定を行う場合はあらかじめマウスとレシーバーの距離を20cmくらいに近づけて行ってください。
※①(マウスのカウント切替えボタン)が赤く点滅する場合は、電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。
※ID番号は65535通り(チャンネルは20通り)あり、自動的に設定されます。2台以上のマウスを有効使用範囲内でご使用の際に、マウスの動きがスムーズでないといった場合には、このID設定を再度行ってください。ただし、同時に2台以上のID設定を行わないでください。
※パソコンの電源を立ち上げ直した場合、もしくはマウスの電源をON・OFFした場合でも、この設定を再度行う必要はありません。ただし、長時間放置した後など、マウスを動かしてもレシーバーのLEDが点灯しなくなった場合は上記の設定をやり直してください。

(裏面へ続く)

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

※重要（必ずお読みください）

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付け等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離しするか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。
各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

●NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ→マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
●東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
●IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。
●Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ→マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

例）NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

●スクロールが動作しない。
●カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう。
●スクロールの設定ができない。
●コントロールパネルのマウスが開かない。

などの症状が発生することがあります。
これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。（続き）

■<回避方法>

WindowsXPでのマウスドライバの変更方法を示します。ここではNX PADを標準PS/2ポートマウスに変更する手順を例に取ります。**CD-ROMやフロッピーディスク、インターネットから内蔵ポインティングデバイス用ドライバソフトをインストールされている場合は、この手順を行わないでください。**

①タッチパッドをユーティリティで「使用しない」にしている場合は「使用する」に変更してください。
②以下の要領でドライバの更新を行います。

下記はWindows XPでの一例です。OSや機種により多少画面表示が異なりますが、設定方法はほぼ同じです。

①デバイスマネージャを開きます。
コントロールパネルからシステムのプロパティを開くか、マイコンピュータのプロパティを開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

②マウスドライバのプロパティを開きます。
ここではNX PADをダブルクリックします。

③ドライバのタブをクリックし、続けて「ドライバの更新」のボタンをクリックします。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。（続き）

④左の画面が出たら「ドライバの場所を指定する」にチェックして「次へ」をクリックします。

⑤ここでは下のラジオボタンを選択し、「次へ」をクリックします。
上を選択すると、選択肢に求めるデバイスが出てこない場合があります。

⑥ここで求めるデバイスが出てくれば、選択して「次へ」をクリックします。
求めるデバイスが見つからない場合、下のラジオボタンを押して⑦に進みます。

⑦左の画面が出たら「次へ」をクリックします。
ドライバのインストールが行われます。Windows XPのCD-ROMを要求された場合は画面の指示にしたがって入れてください。

⑧左のようなメッセージダイアログが表示されることがあります。
「はい」をクリックしてください。

⑨左の画面が出たら「完了」をクリックします。

以上で前準備は終わりです。添付のドライバソフトのインストールを開始してください。

付属のドライバソフトをインストール

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

①Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。

※インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

E:¥Setup.exe

と入力していただくと、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがEドライブの場合)
③「Setup.exeの実行」を選択し、実行してください。(Windows XP・2000・Me・98SEの場合は表示されません)

※インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。

④セットアップに使用する言語を選んでください。

⑤Tilt Mouse Softwareセットアップウィザードの開始

⑥Select Device Type
◉3Button Mouseを選択して
-------次へ(N)〉

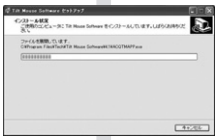
（次ページへ続く）

付属のドライバソフトをインストール(続き)

⑦インストール先の指定
-------次へ(N)〉

⑧プログラムグループの指定
-------次へ(N)〉

⑨インストール準備完了
-------次へ(I)〉



⑩インストール状況が表示され、インストールが実行されます。

⑪Tilt Mouse Softwareセットアップウィザードの完了
-------完了〉
(OSにより、再起動が行われる場合があります)

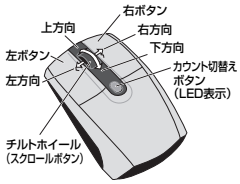
本製品の使用方法

本製品はホイールボタン(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。またスクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えますので、スクロールバーを頻繁に動かす表計算等で威力を発揮します。

■左ボタン・右ボタン
左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

■チルトホイール(スクロールボタン)
インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを、前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。



注意
本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないと、スリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、右ボタンなどを押してください。

■ズーム
ズームはMicrosoft Intelli Mouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

■1400/1050/700カウント(カーソルスピード)切替
カウント切替えボタンを押すと、分解能を1400→1050→700カウントに切替えることができます。しかも、切替えたカウント数を10秒間LEDでお知らせします。
1400カウント(明るく光る)、1050カウント(暗めに光る)、700カウント(光らない)

■電池残量LED表示機能
レシーバーをマウス本体から取外した状態で新しい電池を入れた際や、電池が入った状態でレシーバーを取外した際、カウント切替えボタン(LED表示)が約10秒間点灯し、電源がONになったことを表示します。
マウスを操作中にカウント切替えボタン(LED表示)が赤く点滅を続けた際は電池が少なくなっていますので、すみやかに電池を交換してください。

ドライバソフトの特長

■ドライバソフトの設定画面を開く
画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」→「すべてのプログラム」→「Tech」→「Tilt Mouse Software」を実行すると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。

マウスアイコン

(次ページへ続く)

ドライバソフトの特長(続き)

■<ホイール>

●スクロールモード
エクセルやインターネットエクスプローラで横スクロール機能を使用する場合は、「拡張スクロールモード」を選択します。
●垂直スクロール
縦方向のスクロールスピードを調整できます。
●水平スクロール
横方向のスクロールスピードを調整できます。

■<ボタン>

●ボタン割当て
センターボタン(スクロールキー)に、ショートカットキーなど、頻繁に使う機能を割当てることができます。
ボタンリスト右側の▼をクリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。
割当てることが可能な機能は下記の一覧をご覧ください。

【ボタン割当て一覧】

システムデフォルト	Home	システムプロパティ
F1	End	すべてのウィンドウ最小化を戻す
F2	↑キー	コントロールパネルを開く
F3	↓キー	アプリケーションを閉じる
F4	←キー	ダブルクリック
F5	→キー	ウィンドウを最大化する
F6	元に戻す	ウィンドウを最小化する
F7	繰り返し	Shift Lock
F8	切り取り	Control Lock
F9	コピー	水平スクロール
F10	貼り付け	デフォルトブラウザを開く
Esc	エクスプローラーを開く	デフォルトメーラーを開く
Backspace	他のコンピュータを検索する	戻る
Enter	検索を開く	進む
Space	ヘルプとサポートセンターを開く	ユニバーサルスクロール
Delete	センターボタン	オートスクロール
Page Up	すべてのウィンドウを最小化	ユニバーサルズーム
Page Down	ファイル名を指定して実行	登録URLを開く
Tab	スタートメニューを開く	

■ドライバソフトのアンインストール
●タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Exit」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
●「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムの追加と削除」の中から「Tilt Mouse Software 4.1」を実行してください。
もしくは、「すべてのプログラム」→「Tech」→「Tilt Mouse Softwareをアンインストールする」を実行してください。

「故障かな…と思ったら」

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

A. 1.しばらくマウス操作を行わないと、スリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、右ボタン等を押してください。
2.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。(3ページ参照)
3.マウスのID設定ボタンの設定を行ってみてください。(6ページ参照)
4.カウント切替えボタン(LED表示)が赤く点滅している場合、電池寿命の合図です。また、カウント切替えボタンを数回押してもLEDが点灯しない場合、電池寿命かもしれませんので、電池を交換してみてください。付属の電池(単三乾電池×2本)はテスト用です。
5.レシーバーをパソコン背面に直付けしている場合、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置へ出してください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

A. 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下しますので、避けてください。
2.他のワイヤレスマウスと混信している場合がありますので、ID設定ボタンの設定を行ってみてください。(6ページ参照)
3.レシーバーとマウスの距離を調整してみてください。レシーバーとマウスの距離は、2m以内(磁性帯上)～10m以内(非磁性帯上)です。
4.ノートパソコンでご使用の際、片手をノートパソコンの上に置いてマウスを操作すると、このような現象が現れる場合がありますので、その手をノートパソコンの上から取除いてみてください。
5.レシーバーをパソコンの背面に直付けしている場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置へ出してください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
2.トゥルーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。